



## 2020年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年9月12日

上場会社名 株式会社フロンティアインターナショナル 上場取引所 東  
 コード番号 7050 URL http://www.frontier-i.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 康宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 清水 紀年 TEL 03(5778)3500  
 四半期報告書提出予定日 2019年9月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年4月期第1四半期の連結業績（2019年5月1日～2019年7月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期第1四半期	2,656	—	120	—	121	—	73	—
2019年4月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年4月期第1四半期 61百万円 (—%) 2019年4月期第1四半期 -1百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期第1四半期	17.07	15.96
2019年4月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2019年4月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年4月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2020年4月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年4月期第1四半期	6,313	4,275	67.7
2019年4月期	7,623	4,470	58.6

(参考) 自己資本 2020年4月期第1四半期 4,275百万円 2019年4月期 4,470百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年4月期	—	0.00	—	59.00	59.00
2020年4月期	—	—	—	—	—
2020年4月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 2020年4月期の配当予想は未定です。  
 3. 2019年4月期の期末配当金には、上場記念配当20.00円が含まれております。

### 3. 2020年4月期の連結業績予想（2019年5月1日～2020年4月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,052	3.8	553	2.8	549	1.8	358	0.9	85.81
通期	13,158	3.0	1,152	2.3	1,146	2.9	748	△8.6	178.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年4月期1Q	4,353,000株	2019年4月期	4,353,000株
② 期末自己株式数	2020年4月期1Q	24,400株	2019年4月期	24,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年4月期1Q	4,328,000株	2019年4月期1Q	－株

(注) 当社は、2019年4月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年4月期第1四半期の期中平均株式数（四半期累計）は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2020年4月期の配当予想について)

2020年4月期の配当予想は、現時点では未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、米中貿易摩擦の激化、英国の欧州連合離脱問題の混迷化などにより、景気は減速しており、世界経済は先行き不透明な状況となっております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを1年後に控え、イベント案件等による売上高の確保及び嗜好品のプロモーション等の新規案件を実施することで売上高の向上をはかるとともに、収益面では利益率向上を進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,656百万円、売上総利益606百万円、営業利益120百万円、経常利益121百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益73百万円となりました。

なお、当社グループはプロモーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,472百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,306百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が1,246百万円、受取手形及び売掛金が209百万円減少したことによるものであります。固定資産は840百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が1百万円、投資その他の資産が1百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、6,313百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,310百万円減少いたしました。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,721百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,115百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が694百万円、未払法人税等が250百万円減少したことによるものであります。固定負債は316百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少いたしました。これは主に、役員退職慰労引当金が2百万円増加した一方で、退職給付に係る負債が3百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,037百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,116百万円減少いたしました。

#### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,275百万円となり、前連結会計年度末に比べ194百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益73百万円計上したものの、剰余金の配当255百万円により、利益剰余金が181百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は67.7%（前連結会計年度末は58.6%）となりました。

### （3）連結業績予測などの将来予測情報に関する説明

連結業績予測につきましては、2019年6月14日の決算短信で公表した数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,468,067	2,221,994
受取手形及び売掛金	3,077,167	2,867,300
未成業務支出金	106,998	212,517
その他	132,218	175,740
貸倒引当金	△4,859	△4,834
流動資産合計	6,779,591	5,472,718
固定資産		
有形固定資産	56,327	54,686
無形固定資産	924	869
投資その他の資産		
その他	817,258	815,579
貸倒引当金	△30,665	△30,665
投資その他の資産合計	786,593	784,913
固定資産合計	843,845	840,469
資産合計	7,623,437	6,313,187
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,918,993	1,224,944
未払法人税等	292,695	41,782
その他	625,074	454,416
流動負債合計	2,836,763	1,721,144
固定負債		
役員退職慰労引当金	185,400	188,249
退職給付に係る負債	100,865	97,405
資産除去債務	30,399	30,422
固定負債合計	316,664	316,077
負債合計	3,153,427	2,037,221
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	33,675	33,675
資本剰余金	360,191	360,191
利益剰余金	3,982,724	3,801,234
自己株式	△6,724	△6,724
株主資本合計	4,369,866	4,188,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,868	86,331
為替換算調整勘定	1,274	1,258
その他の包括利益累計額合計	100,143	87,589
純資産合計	4,470,009	4,275,965
負債純資産合計	7,623,437	6,313,187

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年5月1日 至 2019年7月31日）
売上高	2,656,083
売上原価	2,049,092
売上総利益	606,990
販売費及び一般管理費	486,143
営業利益	120,847
営業外収益	
受取利息	47
受取配当金	646
経営指導料	291
その他	464
営業外収益合計	1,450
営業外費用	
売上債権売却損	406
その他	52
営業外費用合計	458
経常利益	121,838
特別損失	
投資有価証券売却損	1,698
特別損失合計	1,698
税金等調整前四半期純利益	120,140
法人税等	46,242
四半期純利益	73,897
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,897

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年5月1日 至 2019年7月31日）
四半期純利益	73,897
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△12,536
為替換算調整勘定	△16
その他の包括利益合計	△12,553
四半期包括利益	61,344
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	61,344

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、プロモーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。